

人材育成へ連携

県工業高校長会と
静岡理工科大が協定

県工業高等学校長会と静岡理工科大は15日、教育活動などでの高大連携を目指し、包括連携協定を締結した。県内での工業系人材の不足などを受け、人的資源やノウハウなどを共有しながら人材育成の強化を図る。

大学教員が工業高で出張講義をしたり、大学生と工業高の生徒が協働して課題研究や課外活動を行ったりする取り組みを進めていく

協定締結式



教育活動に関する包括連携協定の締結式。静岡市葵区

見通し。静岡市葵区のSITグループ静岡駅前キャンパスで同日行われた締結式では、同会の小野聡会長や木村雅和学長らが出席した。

小野会長は「連携でお互いが高め合っていくことは大変意義のあることだと確信している」と喜んだ。木村学長は「日々進化する技術に対応できる人材を育成し、地域社会に貢献していきたい」と力を込めた。